

＜広報の学校＞
『企業広報とソーシャルメディア講座』のご案内
— 6月7日(水) 10:00～17:30—

広 報 の 学 校
(共同 PR 株式会社)

「事業部やマーケティングが先行して活用しているが炎上が怖い」

「公式見解を維持するために使いたいが広報としてどうしていいかわからない」

「グローバル企業として海外での動向に後れを取りたくない」

など、意識は高まってきているものの、企業としてどこから手を付けていいのかわからないという声をよく聞きます。

日本企業のソーシャルメディア活用は製品プロモーションやキャンペーン、プロダクトブランディングが先行している一方で社会の声を聴く受け皿(ソーシャルリスニング)としてのソーシャルメディア活用はとて遅れているのが現状です。

「やらなくてもなんとかなる」

「専門性や経験値を持った担当者がいない」

「費用対効果が見えない」

等々、広報や人事、経営など、社内外のコミュニケーションに関わる部署の方に企業としての活用のポイント、運営のヒント、組織や人材の育成ポイントを具体的にお話しし、自社で企画、管理運営できる企業広報としてのソーシャルメディア活用の要諦をお話します。

本セミナーは企業広報担当者としてウェブ管理を実践した経験を活かし企業コミュニケーション担当者の指導にあたっている現役の講師が担当します。

技術や制作サイド、メディアサイドの視点からではなく、企業広報とコミュニケーションの立場からソーシャルメディアの実態とその活用方法までを包括的に紹介する専門コースです。事例や実例を多数織り交ぜながらわかりやすく解説します。

1. インターネットの普及と企業コミュニケーション活動の変化

- ◇オンラインメディア発展の経緯と現状
- ◇オンラインメディアによる企業コミュニケーションの変化
- ◇対応力を問われる企業広報

2. ソーシャルメディアとは

- ◇ソーシャルメディアの発展とその正体
- ◇ソーシャルメディアの影響力

3. 企業のソーシャルメディア活用事例

- ◇マーケティング
- ◇ニュースリリースとメディアリレーション

- ◇CSR
- ◇人事、採用
- ◇社内コミュニケーション
- ◇危機管理広報

4. ソーシャルメディア活用のポイント

- ◇社内の体制作り
- ◇ソーシャルメディアポリシーとトレーニング
- ◇効果測定
- ◇担当者としての運営方法

『企業広報とソーシャルメディア講座』実施概要

- 対象者： 企業ウェブサイト管理者(責任者・担当者)
- 本講座の特色：
 - ①実践的な知識・スキルの習得
 - ②実例を用いたケーススタディー
 - ③受講者参加型の研修
 - ④すぐに現場で応用可能
- 講座概要： 詳細はカリキュラムをご覧ください
- 日時： 2017年6月7日(水) 午前10時～午後5時半
- 講師： 雨宮 和弘 (クロスメディア・コミュニケーションズ株式会社 代表取締役)
- 会場： 『広報の学校』銀座教室 (共同PR株式会社 研修室)
東京都中央区銀座7-2-22 同和ビル3F
- 定員： 35名
- 受講料： 3万5千円 (消費税、レジュメ・資料、昼食代含む)※当日は、昼食にお弁当をご用意いたします。
- 申し込み： 受講申込書にご記入の上、FAX でお申し込みください。
- FAX送付先： 03-3574-1005 広報の学校『企業広報とソーシャルメディア講座』係
- 締め切り： 6月6日(火) ※お申し込み順、定員になり次第締切りとさせていただきます。
- 受講料支払方法： 下記の口座にお振込み下さい。
三菱東京UFJ銀行 銀座通支店 共同ピーアール株式会社
普通口座 0656224

※請求書が必要な方は申込書にご記入ください。

※当日、現金でのお支払も可能です。(領収書を発行いたします)

※受講料の払い戻しは応じかねますのでご了承ください。

※お申し込みされたご本人が参加できない場合の代理参加は可能です。

※参加者が少数の場合、実施しないこともございます。(受講料は返金いたします)

共同PR株式会社 『広報の学校』事務局 篠崎、大八木
〒104-8158 東京都中央区銀座7-2-22 同和ビル
TEL: 03-3571-5179/FAX: 03-3574-1005
e-mail: kohonogakkou@kyodo-pr.co.jp
<https://www.kyodo-pr.co.jp/school/>

企業広報とソーシャルメディア講座 カリキュラム

	テーマ	研修内容
10:00~11:00	1. インターネットの普及と企業コミュニケーション活動の変化	オンラインメディア発展の経緯と現状
		オンラインメディアによる企業コミュニケーションの変化
		対応力を問われる企業広報
11:00~11:10	Break	
11:10~12:00	2. ソーシャルメディアとは	ソーシャルメディアの発展とその正体
		ソーシャルメディアの影響力
12:00~13:00	Lunch Break	
13:00~14:00	3. 企業のソーシャルメディア活用事例	マーケティング
		ニュースリリースとメディアリレーション
		CSR
14:00~14:10	Break	
14:10~15:00	4. 企業のソーシャルメディア活用事例	人事、採用
		社内コミュニケーション
		危機管理広報
15:00~15:15	Break	
15:15~16:15	5. ソーシャルメディア活用のポイント	社内の体制作り
		ソーシャルメディアポリシーとトレーニング
16:15~16:20	Break	
16:20~17:10		担当者としての習熟方法
		実例から見る戦略立案（ワークショップ）
17:10~17:30	質疑応答	

■講師 雨宮 和弘（クロスメディア・コミュニケーションズ株式会社 代表取締役）

日本テキサス・インスツルメンツ、インテルジャパンにて企業広報、ウェブマネージャー。

1998年 クロスメディア・コミュニケーションズ株式会社を設立し現在に至る。

オンラインメディア活用の経験は古く、数多くの実践経験を持ちコーポレート・コミュニケーションのプロとして企業のオンラインメディア活用をサポートする。

日本広報学会理事、IABC(International Association of business communicators)日本支部代表。

自社Webサイト(<http://www.crossmedia.co.jp/>)

《受講生の声》

コンサルティング／専門事務所 Kさん

ソーシャルメディアを使うにあたり、企業・組織の価値観や考え方に沿った使い方をしなければいけないことに気が付いた。

ただ、漠然と使うのではなくしっかりとした計画と目的意識が必要であることが理解できた。

小売／流通 Sさん

社内の巻き込み方についての話が聞けたことがよかった。考え方のヒントになりそう。

参考になることが多かった。

メーカー／機械 Fさん

ソーシャルメディア活用のポイントが明確。さまざまな事例が紹介されていて分りやすかった。

ソーシャルメディアを活用する目的が大切であることを改めて認識した。

広報の学校「企業広報とソーシャルメディア講座」係

FAX:03-3574-1005

※キャンセルは前日までに必ずご連絡ください。

広報の学校『企業広報とソーシャルメディア講座』申込書

日 時：2017年 6月7日（水）午前10時～午後5時半

会 場：『広報の学校』銀座教室（共同PR 研修室）

東京都中央区銀座7-2-22 同和ビル3F

申込日：2017年 月 日

御社名		部 署 役職名	
御名前		電 話	
御住所	〒	FAX	
		e-mail	
請求書	要（ ） 不要（ ）		
※請求書宛先	※宛先が上記と異なる場合のみ、ご記入ください。		
昼食（お弁当）	要（ ） 不要（ ） ※ご不要の場合でも受講料は同じです		
《備考欄》			

■お申込みはFAXでお願いいたします。

FAX:03-3574-1005 広報の学校『企業広報とソーシャルメディア講座』係

■「受講証」を参加者様宛てにご送付いたしますので、当日ご持参ください。

■お申し込みされたご本人が参加できない場合の代理参加は可能です。

■受講料の払い戻しは応じかねますのでご了承ください。